

行政改革推進項目別実施状況一覧（令和4年度末）

行政改革推進項目		計画完了	年度目標達成	年度目標一部達成	目標達成に向け実施中	実施に向け検討中	計画中止	主な取組内容
1 市民ニーズの把握と「総働」								
(1) 市民にとってわかりやすい形での情報の提供	①情報提供手段の拡大			○				SNSからHPへ誘導したこと等により、アクセスが増加
	②市民との行政課題の共有			○				定例記者発表の回数を増やしたことで、メディアへの露出が増加
(2) 市民ニーズを間断なく把握	①行政からの積極的な意見収集			○				
(3) 市民の意見をしっかり受け止められる行政をめざして	①市民ニーズに対する迅速な対応			○				
	②審議会等への市民公募・女性参加率の向上			○				広報紙などに男女共同参画に関する啓発を行った。
(4) 市民のやりがいと市民力を引き出す仕組みづくり	①住民団体（NPO、ボランティアなど）の支援体制の確立				○			
	②「ちいき生活応援隊」の推進				○			生活支援や見守りなどの助け合いを実施している団体の活動周知等を目的に市民向けフォーラムを開催。
	③河川・道路アダプト（里親）の制度の推進			○				登録済み団体に継続依頼し、新規団体募集を強化。33団体（目標16団体）
2 職員の資質向上と人事制度								
(1) 市民と同じ目線で考える人材育成・職員の資質向上	①職員の外部派遣等の推進・外部（民間・他自治体）人材の積極的受入れと登用			○				群馬県、富岡市に加え、自治大学校へも1名を派遣。
(3) 職員研修制度の見直し	①職員研修の拡充				○			
(4) 人事制度の見直しと働き方改革	①能力と実績に基づく人事評価制度の確立				○			コロナにより休止していた業績評価・能力評価ともに10月（後期）より実施。
	②働き方改革の推進				○			コロナ対応や繁忙期の連携・応援体制の強化を進める。
3 効率的・弾力的かつ機動性のある組織の整備								
(1) 進捗管理とPDCAサイクル	①行政改革大綱及び実施計画の進行管理			○				
	②行政改革大綱の職員への浸透				○			
(2) 事務の継続性の確保	①業務マニュアル作成の推進					○		マニュアル作成が進むよう、現状把握や課題の洗い出しを行うためにアンケートを実施。
(3) 組織の弾力的運用	①組織の見直し			○				調書の収集とヒアリングを実施し、組織見直しの方向性を12月までに決定
	②職員の適正配置				○			
(4) 行政の最小単位である行政区	①行政区の活用と検討				○			防災、民生、敬老、開発事業、鳥獣対策、における地域の担うべきことを話し合う機会を設けた。
(5) 機動性のある行政運営	①行政評価の活用				○			
(6) 民間活力の活用	①アウトソーシングの活用				○			
4 健全な財政運営								
(1) 歳出の削減と財源の確保	①今後の財政見通しの作成と公表				○			令和5年度から令和7年度までの3年間の財政見直しを作成し、公表した。
	②広告媒体の活用			○				令和4年6月から広告入り封筒（窓口配布用及び教養封筒）の使用を開始。
	③財務諸表の活用			○				令和3年度分の財務書類について作成し、3月17日開催の市議会全員協議会で報告し、公表。
	④市税の収納率の向上				○			口座振替の申込方法について、10月よりWEB申込を追加。
	⑤債権回収事務の一層の推進とその一元化に向けた取組				○			市税及び各保険料の徴収一元化について、文書による合同催告の方法を検討開始。
(2) 市有施設の適正な管理	①市有財産の有効活用				○			
	②固定資産台帳の整備					○		台帳作成の担当課を財政課から資産活用課へ移行
	③公共施設等総合管理計画に基づく施設管理				○			個別施設計画の管理のため、「安中市公共施設等個別施設計画実施計画」を策定した。
	④公共施設マネジメントの推進					○		
(3) 地方公営企業・第三セクターの経営の健全化	①病院事業の推進				○			常勤の小児科医を1名採用し、常勤医師が10人となった。整形外科診療を平日毎日開設できた。
	②第三セクターの健全経営の推進と民営化の検討				○			
5 ICTを活用した情報化の推進								
(1) ICT活用による業務の効率化	①AI、RPA等の活用				○			AI-OCR使用案件20件（目標90件）、RPA使用事務7件（目標12件）
	②職員の情報処理能力、情報セキュリティ意識の向上				○			情報セキュリティ研修等を4回実施。他団体で発生したインシデント情報を3回共有
(2) 行政サービス向上のためのICT利活用の推進	①行政手続のオンライン化の推進				○			オンラインで申請できる行政手続きの拡充。オンラインで可能な行政手続数31件（目標14件）
	②オープンデータの推進				○			
(3) 情報システムのクラウド化	①ガバメントクラウド活用の検討				○			基幹系システムベンダから標準化へ向けた対応及びスケジュールについて、原課を対象に説明会を開催した。
合計		0	13	11	10	2	0	